

パブコメ集計結果(地震津波)

1. 総数: 10 件

2. 賛否について:

○賛成:	9件
○賛成だが施策の改善見直しの意見を含むもの:	1件
○反対:	0件
計	10 件

(賛否の考え方)

- ・主旨に賛成の文意を含むものは全て賛成に判定。
- ・「賛成だが施策の改善見直しの意見のあるもの」は基本的には賛成だが、施策の実施にあたっての改善、見直し方策について記述されているものを集計。

(参考)

①賛成

- ・ 近い将来東南海、南海で大型地震が発生した場合、周辺の被害は計り知れないものになり、特に人命は、文明の進化に比例して、過去とは比較ができないくらい被害となると予想されます。この被害を少しでも少なくすることは、最大限しかも継続的実行することが不可欠と考えます。その意味で地震・津波観測監視システムは(第Ⅱ期)は、重要なテーマと考えます。
- ・ 東海・東南海・南海地震の「減災」に向けた、このような研究が今後も引き続きより一層強力に進められることが望まれる。地震観測体制という面では、東海地震に比較して、東南海・南海地震は格段に遅れているのが現状である。究極的には「予知」も視野に入れた、東南海・南海地震に係る観測体制の強化が、今後より一層強力に推進されるべきである。
- ・ 南海地震は東南海地震と並んで発生確率が高く、ひとたび発生すると大きな被害が想定されるものであり、これを海底下で捉えて早期検知等を実施する試みは喫緊の課題であり、速やかに実施すべきである。

②賛成だが施策の改善見直しの意見を含むもの

- ・ I期の津波計の開発が計画通りに進んでおらず、I期の計画通りに事業が進んでいない現状である。このままⅡ期に突入するのは拙速。まずはI期の事業が計画通りに進んでいることを点検・評価した後に、Ⅱ期の事業計画を推進すべき。このままでは、I期の事業完了後に期待通りの成果を挙げられない。

③反対

- ・ なし